

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
政治学Ⅱ	～218	1年生・後期	2単位	選択	坂上 宏	
履修の前提条件	①「政治学Ⅰ」を受講済みであることが望ましい。②下記の参考書のうちでいずれかに目を通しておくことが望ましい。※禁止事項：不必要な私語。正当な理由でない遅刻および許可のない入退室。携帯電話の使用。その他指定する事項					
授業概要 (Course Outline)						
近代西欧において、個人の諸権利の擁護を目的とした民主主義思想が生まれ、さらに自律的な人格を目指す近代的自我の思想が確立しました。本講義では主としてホッブズ、ロック、ルソーの思想をとりあげて、このような近代民主主義思想の軸をなす社会契約論と「独立した個人」のあり方について講義します。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					
	問題解決力 Problem Solving					
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					○
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					○
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					○
	生涯学習力 Lifelong Learning					
到達目標 (Objectives)						
近代西欧思想の歴史に燦然とそびえ立つホッブズ、ロック、ルソーの思想の学習を通して、受講者が近代民主主義思想の特質とその歴史的背景、および個人の主体性と道徳的自由の意味について理解できるようになることを目指しています。そして受講者自身が、国家(社会)と人間のあるべき姿について深く考え、真の自由(人間らしい自由)を実践しようとする資質を養うことがさらなる目標です。						
事前学習の内容	配布プリントや参考書を読んで次の授業の概要を把握し、疑問点などを明確にしておくこと。					
事後学習の内容	配布プリント、ノート、参考書などを読んで、授業の内容について理解を深めておくこと。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
対話型の授業を心がけます。学生からの積極的な発言を期待します。毎回の授業の終わりにコメントカードの作成・提出をお願いします。感じたことや意見などを自由に書いてください。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
連絡、問い合わせ、相談等は研究室(363)およびメール(sakagami@kiis.ac.jp)にて随時受け付けます。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入して、指定する日時までに提出してください。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	授業の方針など 国家における個人の権利と義務 :プリント1		
第2回	中世ヨーロッパ社会と思想(スコラ哲学) 近代思想の誕生と特徴 :プリント2		
第3回	近代思想の誕生と特徴 近代思想～デカルトの合理論とベーコンの経験論 :プリント3		
第4回	近代思想～デカルトの合理論とベーコンの経験論 ホッブズの思想(1)その生涯と清教徒革命:プリント4		
第5回	ホッブズの思想(1)ホッブズの思想(2)認識論、人間性、自己保存と戦争 :プリント5		
第6回	ホッブズの思想(2)ホッブズの思想(3)自然権と自然状態 :プリント6		
第7回	ホッブズの思想(4)自然法 :プリント7		
第8回	ホッブズの思想(5)社会契約 :プリント8		
第9回	ロックの思想(1)その生涯と名誉革命 :プリント9		
第10回	ロックの思想(2)認識論 :プリント10		
第11回	ロックの思想(2)ロックの思想(3)絶対王政批判 ロックの思想(4)自然状態、自然権、自然法 :プリント11		
第12回	ロックの思想(4)ロックの思想(5)社会契約説～固有権の保全のため :プリント12		
第13回	ロックの思想(5)社会契約説 ルソーの思想(1)その生涯と思想 :プリント13		
第14回	ルソーの思想(1)ルソーの思想(2)自然状態における人間～自然状態、自然権、自然法 :プリント14		
第15回	ルソーの思想(3)社会状態と不平等 ルソーの思想(4)社会契約説～一般意志と人民主権の思想、政治と人間の改革 :プリント15		
第16回	定期試験、ポートフォリオ作成等		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
プリントを配布する。			
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
『リヴァイアサン1-4』 『完訳 統治二論』『人間知性論1-4』 『社会契約論』『人間不平等起原論』 『エミール上中下』	ホッブズ ロック ルソー	岩波文庫 岩波文庫	4003400410,429,437,445 4003400771,4003400712 4003362330,4003300000 4003362217,2225,2233
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>成績評価の方法:試験90%。平常点10%(毎回の授業コメントカードの提出、「科目別履修確認チェック表」の提出)。 成績評価の基準:①近代民主主義思想の誕生の歴史的背景およびデカルトの合理論、ベーコンの経験論の要点を説明できるか。②ホッブズの社会契約説について、自然権(自己保存を追求する自由)、「各人の各人に対する戦い」という言葉を使って説明できるか。③ロックの社会契約説について、固有権、信託、抵抗権という言葉を使って説明できるか。④ルソーの社会契約説について、「人間はいたるところで鎖につながれている」、憐みの情、一般意志という言葉を使って説明できるか。</p>			